

福山市高校生会議2022 会議当日レポート

福山市 **高校生** 会議

2022

(10月30日号)

○それぞれの委員会で話し合ってきたテーマについて、意見・提案を発表しました。

また、発表した委員会以外の高校生委員とも意見交換し、市の担当者からも意見をいただきました。

今回の会議を通して、広報委員から今まで活動してきたことに対する思いや会議本番を終えた感想を紹介し
ます。

第1委員会 商店街に何もないとはいわせない！



○第1委員会では、商店街をより活性化することを目的に、商店街をより若者や広い世代に興味をもってもらうための①年代別のガイドブックの作成、②ツイッターやインスタグラムなどのSNSの活用について、提案を行いました。

ついに最後の高校生会議が終わってしまいました。長かったようで、いざ終わってみるととても早く感じています。最後の高校生会議ではそれぞれのグループがたくさん話し合い、考えてきた意見を、専門家の人を呼んで発表しました。マイクを持って喋ることに慣れておらず、それ以前に私が思っていた以上にたくさんの方が来ていて、すごく緊張しましたが、皆さんが同じ高校生とは思えないくらいハキハキと意見を述べていたので、自分も負けてはいられないと思い、頑張りました。

とても良い会議だったと思います。また、高校生会議を通してできた友達もいるし、新しい発見や問題点などを共有し合う大切さも知れて、本当に良い経験になりました。

市役所の方々、協力してくださりありがとうございました。そして高校生委員の皆さん、素敵な思い出を作ってくださいありがとうございました。(小野)



第2委員会 福山の貴重な自然を守ろう！

○第2委員会では、「福山の貴重な自然を守る」をテーマに、市で特に保護に力を入れているスイゲンゼニタナゴやエヒメアヤメを例に挙げ、市民の方に保護活動が必要な動植物の厳しい現状を知ってもらい、保護意識を高めてもらうことを目的に、SNSを活用した宣伝や新たなオリジナルグッズの製作などの提案を行いました。

10月30日は高校生会議の最終日でした。緊張と共に興奮がおとずれました。私は第3委員会のパネラーとして発表しました。大勢の人々の前で意見を言うのには緊張しましたが、うまく行って良かったです。また、夏から一緒に取り組んできたテーマについても結果的にたくさんの案がでて、発表もうまくいきました。高校生会議を通して、少しでも福山市と関わったり、考えたりすることができて、やっぱり自分たちの市について考えるのは大事なんだなと思いました。

市役所の皆さん、高校生委員の皆さん、あっという間でしたが、貴重な経験をさせてくれて、ありがとうございました。(小林(愛))



第3委員会 空き家を利用した勉強スペース人の『わ』を作ろう！



○第3委員会では、福山市でも多くの空き家が存在する中で、学生にとっては勉強スペースが少ないことを常日頃感じていることから、空き家を活用した勉強スペースや仕事ができるスペースを作ることを提案しました。

また、勉強や仕事ができるスペースを作ることに伴い、運営資金の確保を行うため、クラウドファンディングや新たな補助金制度を作ることも提案しました。

仲間と一緒に活動をしてきて、自分たちが住んでいる市がもっと良くなるようにと提案を考え、発表ができて良かったです。

活動をする中で、全部がうまく進まず悩んだりしたこともありましたが、それでもとても楽しい活動ができて嬉しかったこと、そして次の機会があった際には、もっと仲間としっかり話し合っ、よりよい提案ができるように頑張っていきたいと思いました。(原田)



(その他の高校生委員からの感想)

- ・普段は他校の生徒の人との交流がありませんが、初めてこの会議に参加して、交流を深めることができました。また、相手の意見を聞くことで自分が思っていない考えも見つけることができ、参加して良かったです。
- ・自分の意見と人の意見を取り入れて1つのものを作ることの難しさ、楽しさなどを知ることができました。また、初めて会う人と話すことも少しできるようになったと思いました。
- ・市の担当者の方の話を聞きながら、実際に商店街を見て回るのは楽しく、また今回初めて知ることができたことも多かったので良かったです。
- ・自分の意見を広げつつ、他の人の意見も交えながら1つの意見をまとめ、プレゼンテーションができたので良かったです。

など



7月から10月までの長期間にわたり、仲間とともに活動を頑張り、素敵な高校生会議を開催することができました。今回の経験を糧に、地域や社会に関心を深め、引き続き本市のまちづくりに積極的に関わってほしいと思います。

最後に、今回の高校生会議に関わってくださった皆様ありがとうございました。そして、高校生委員の皆さんのこれからのご活躍を応援しています。(高橋)